



福岡市立生の松原特別支援学校 学校便り

～明日を拓く～



第 2 号

令和 5 年 5 月 1 2 日号

文責 学校長 吉竹 雅人

【5月の言葉】

5月の私からの言葉は、右の通りです。

100年近く昔に活躍された、詩人金子みすゞさんの代表作「私と小鳥と鈴と」の最後の行です。

私は小鳥や、鈴とはちがいます。新しい学級に、自分とはちがうなあと感じる仲間もたくさんいるでしょう。「みんなちがってみんないいんです。」

児童生徒のみなさんには、いろいろな人とどんどん友達になってほしいと願っています。また、先生たちもいろいろです。いろいろな先生方と、同じ時間を素敵に過ごしてもらいたいと考えます。

ここで、全文を紹介しておきます。



5月のことば

鈴と、小鳥と、それから私
みんなちがって、みんないい

BY 金子 みすゞ

『私と小鳥と鈴と』

私が両手をひろげても、お空はちっとも飛べないが、
飛べる小鳥は私のように、地面を速くは走れない。

私がからだをゆすっても、きれいな音は出ないけど、
あの鳴る鈴は私のように、たくさんな唄は知らないよ。

鈴と、小鳥と、それから私、みんなちがって、みんないい。



【いきまっTV 新入生歓迎編完成】

児童生徒会役員メンバーと、担当教師が作成した「いきまっTV 新入生歓迎編」が完成しました。内容は、各学部新入生の紹介と児童生徒会役員の活動紹介が中心でした。

8日(月)より、全校の各学級で時間を設定して視聴していきます。集会での自己紹介とは違い、一人ひとりがしっかりと自分をアピールできるものとなりました。役員のみならず、楽しい時間をありがとうございました。

冒頭では、校長先生クイズが盛り込まれていました。是非ご家庭で、「校長先生の得意なことは何だった?」と尋ねてみてください。

※裏にも記事があります。



【家庭訪問終わる】

4月27日(木)より始まった家庭訪問が、5月8日(月)で終わりました。お忙しい中、時間確保等のご協力ありがとうございました。

学校では見ることのできないお子様の姿や、これまでの成育歴、そして保護者の方々の願い。私どもにとって、とても貴重な情報をありがとうございました。情報の内容によっては、担任だけにとどめず、教職員で共有をはかっていきます。

今後も学校と家庭が両輪となって、お子様の成長を支えてまいりたいと考えています。今後ともよろしくお願ひします。